

学校だより



SINCE 1874

岩内町立岩内東小学校

# 東風

学校教育目標『明るく伸びる子』

【具体目標】

- 考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子
- じょうぶな子

月  
日  
( )  
日直

TEL0135-62-0246

平成30年12月26日発行

第11号

## 12月

### 心豊かな子になるために



岩内東小学校長 中田 亨

今日で二学期が終わり、担任から子供たちに通知表が渡されました。今年から道德の評価が新たに加わり前期(9月)までの子供たちの変容を記述させていただきました。相手を思いやること、家族の大切さを感じ取ること、あきらめずに最後までやり抜くことなど様々な価値項目についてみんなで話し合い、深め合いながら自分の考えを持つことができました。道德の授業を通して学んだことをご家庭でも話題に取り上げていただき、家庭生活の中で活かしながら実践力を高め、心を育てていただければと思います。

子供たちの豊かな心を育てていくことに関して5つの方法を紹介させていただきます。

#### ①【否定をしない】

まずわたしたち大人自身が、たとえ相手がどんな考えを持っていても決して否定はしないという気持ちを持つことが重要だということです。子供に対しても頭ごなしに否定せず、なぜいけないことなのかなど、時間をかけてじっくりと教えていくことが大切です。否定をしないで子供を育てると視野が広い子供に育つそうです。自分が否定されないのだから相手のことも否定せず、いろんな価値観を持った人と交流が図れるようになります。

#### ②【ほめる】

本来子供が持ち合わせている長所というのはなかなか気づきにくいものですが、何かができただけほめるのではなく、元々持っている良さをほめるところから始めることが大切です。豊かな心はそこから育まれていきます。

#### ③【本を読み聞かせる】

本は感性を豊かにし、豊かな心を作ります。人の心の痛みがわかる子になります。小さいうちから本を読み聞かせるとより効果がありますが、一緒に本を読む時間(効果があるのは6分以上)を持つことも大切です。ストレスの解消や表現力、語彙力の向上など様々な効果もあります。

#### ④【いつも味方である】

小さい頃は「親」が絶対であり、心の支えでもあります。豊かな心の子に育てるにはいつも子供の「味方である」ことが大事です。どんなときも認めて、ほめて、励ましてあげることで豊かで広い心が育まれ、何かトラブルがあった時でも人は自分を許し、自分も相手を許すことができるようになります。

#### ⑤【怒らず応援する】

子供の頃からたくさん怒られたり否定されると萎縮します。豊かな心を育てるには「自立」を促し、「応援」する方法が効果的です。何でも自分でやらせてみて、できたらほめ、できなかつたらできるまで応援する。嫌になったら逃げ道を作ってあげる事も必要です。親がしっかり支えてあげることで、まっすぐな心を持った子供に育ちます。

明日から冬休みに入ります。安全に気をつけて一家団欒の楽しい毎日をお過ごしください。今年一年間大変お世話になりました。来年も皆様方にとって良い年になりますように。